

5-2 大道芸でまちを笑顔に！

5年2組の大岡の時間で大事にしたいこととして「みんなで目標をもって諦めずに一年間取り組みたい」「一人一人が活躍するような大岡の時間にしたい」「5年生らしいものに、挑戦したい」など、様々な思いがありました。その中でも、「まちの人を笑顔にしたい！」という願いを一番大切にしたいと、それが一番叶うのは、大道芸であり、クラスで一年間取り組むことになりました。

まず、自分の技を決めるために大道芸にはどんな技や芸があるのか調べたり、実際にやってみたりしました。そこで、横浜では野毛大道芸が有名であること、桜木町で大道芸をしている人がいること、横浜大道芸倶楽部という団体があることも分かりました。「プロの大道芸を見たい！」ということで横浜大道芸倶楽部の野地さんをお願いしてショーを見せていただきました。



ショーを見たり話を聞いたりして、「面白い！」「すごい！」と、憧れをもちました。「自分たちも人を笑顔にできるようなショーをしたい」という願いを高めたり、相手を意識すること、トークなどが大事であることに気付いたりしました。自分が決めた技のグループでショーを作り、自分たちで見せ合って改善したり、中休みに学校の友達に見せたりしました。「見る人を笑わせるのって難しい」「もっと難しい技も練習したい」「技の種類を増やしたい」「まだつまらないから、もっと見る人に面白いと思ってほしい」という思いが高まり、技を高めたりショーを考えたりしています。